

# 「消費税5%賛成や」「生活苦しい。増税困る」 474 力所 2 万 6 千枚配布。「赤旗」拡大も

消費税 10%強行後、初の近畿いっせい宣伝が 11 日に取り組み、近畿 2 府 6 県の 474 力所で 684 支部、1960 人が 2 万 6762 枚のビラを配布。増税への怒りと 5%減税への期待が寄せられました。

●**宣伝紙配布、日曜版を拡大** 「しんぶん赤旗」宣伝紙を配布しての購読働き掛けが行われ、大阪・藤井寺駅前では元読者が日曜版を購読。京都西地区の行動では宣伝紙を 16 部受け取ってくれました。大阪市大正区のスーパー前宣伝では 20 年来公明党を支持してきたという男性が「今は自民党と一緒に」と怒り、日曜版を購読。

●**4 割の支部が参加（木津川南地区）** 参加支部を広げる努力がされ、大阪・木津川南地区は 40.2%、八尾柏原地区は 32.8%、枚方・交野地区は 30.8%の支部が参加しました。

## ●主な反応

□大阪 【中央】若いパート女性「生活が苦しいので、増税は困る。がんばって」【大阪 2 区】消費税 5%減税に反応あり。「これ賛成や」の反応も【河南】「関電不正を野党みんなで追及してほしい」とサラリーマン（新金岡駅）

□京都 【中京】「5%」が国民にどう響くかを注目しながら「消費税を 5%に戻しましょう。共産党です」と声をかけながら配布。受け取りもよく激励も。近畿いっせい宣伝らしく、近畿民報を見せて「もらいました」という人も（二条城駅前）

□滋賀 JR 安土駅で支持者と対話。「消費税廃止・減税は政権を代えればできる」と言うと、「また民主党政権になるとちゃうか」。「市民ががんてるし、民主党政権の焼き直しではない。そういう話を書いてあるのは赤旗しかない。読んでよ」と言うと、「考えておく」。

消費税強行後のいっせい宣伝、しかも消費税特集ということでビラの受け取りはよく、1 時間以内に 80 枚が配布完了



滋賀・節木県議ら「消費税に頼らない道」を  
節木三千代滋賀県議、立道秀彦大津市議は  
大津市の JR 唐崎駅で党支部・後援会の人たちと近畿民報を配布しました。節木県議は、「安倍政権に対して、まずは 5%に戻し、将来的には廃止をめざして力を合わせます」と訴えました。

## 野党共闘すすめる党を大きく

## 大門さん 兵庫 2 力所で訴え



大門実紀史参院議員は 14 日、神戸市須磨区と西宮市の「つどい」に参加、志位委員長の党創立 97 周年記念講演に沿って野党共闘を語りました。

須磨区では 10 時半開会でしたが、会場いっぱいの 100 人が参加。野党共闘の 4 年間の経過を語った大門さんは「安倍政権に代わる野党連合政権の姿を示せば、何となく安倍政権と思っている人が『こういう道があったのか』となる。

明るい展望を示すことが大切」と強調。「共産党が伸びてこそ野党共闘が前進する。共産党に入って党を大きくしよう」と訴えました。両地区でこの日入党決意した人はいませんでした。数人に働きかけました。入党に至るよう引き続き奮闘しています。

●**清水さん日刊紙 1、日曜版 5** 清水忠史衆院議員は 13 日、大阪市北区の党支部と行動。日刊紙読者 1 人、日曜版読者 5 人を拡大しました。「安倍首相が税金で後援会員を花見に」など紙面で対話。清水さんは「本当に値打ちがあり、とても工夫された新聞です。私もほれ込んでいます」と熱く訴えました。

## 近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 26(2019.10.15)